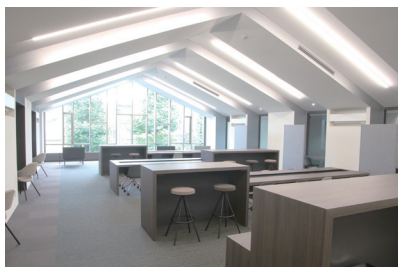
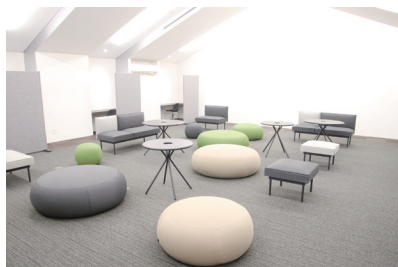


新創館

(同志社大学)



今出川校地新町キャンパス「新創館（しんそうかん）」が2023年5月に完成しました。

鉄骨造の地上2階建、延床面積は約2,000㎡で、新町キャンパス全体の親和性を考慮して、レンガタイルを基調とした端正な佇まいとなっています。館名は「見よ、わたしは新しい天と新しい地を創造する。」（『旧約聖書』イザヤ書65章17節）に由来しています。

本施設は、烏丸キャンパスを拠点とする総合政策科学研究科を新町キャンパスに移転し、政策学部と物理的に一体化することを主目的として、旧育真館の跡地に建設されました。

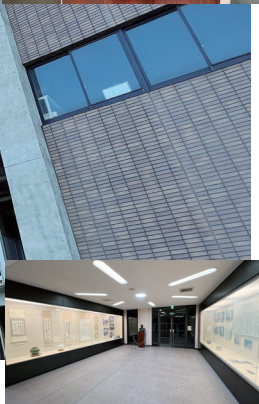
【アカデミックプラザ】

入館してすぐ2層吹抜けの開放的な空間である「アカデミックプラザ」があります。壁面にはホワイトボードフィルムを採用し、多様なレイアウトに対応できる台形テーブルを配置する等、使い方を学生の主体性に委ねるフレキシブルな設計となっています。スライド間仕切りを開放すれば、隣接の教室と一体化し、より広いスペースとして活用することも可能です。新町キャンパスの中核的な場所となり、課題解決型教育、アクティブ・ラーニングといった主体的学習の拠点として機能するだけでなく、災害発生時には防災拠点としても活用される予定です。

【総合政策科学研究科 共同研究室】

学生が状況に応じて自由に場所を選べるフリーアドレスの設計になっており、研究に専念できる「集中ゾーン」、ブレイクタイムの場としての「リラクゼーション」をバランス良く配置することで、多様な研究環境を実現しています。学生が自律的に場所を選択するレイアウトとすることで、パフォーマンスの向上を促します。

建物案内

友愛館 (1999年3月竣工)
(同志社香里中学校・高等学校)

友愛館は設計を(株)渡部建築設計事務所、施工を(株)竹中工務店で建設しました。ICT教育充実を目的に情報教室、多目的教室、他に社会科教室、理科実験室・講義室と中学普通教室(12教室)、屋上には開閉式ガラス屋根を備えた25m×8コースのプールがあります。地階ロビーには新島襄の年譜と関係する記念品を常設展示しています。情報教室は50台のラップトップパソコンを有線でネット接続して授業に活用していました。プールは5月から10月まで授業とクラブで利用しています。

2010年に情報教室を興文館視聴覚教室跡に移転し、デスクトップパソコンを100台常設。普通教室6教室をワンフロアーに集合させ、中学普通教室を学年ごとのフロアーに設置しました。

2018年6月の大阪府北部地震の影響で開閉式ガラス屋根が破損し、8月には全面撤去しました。現在はガラス屋根の無い屋外プールになっています。改修を検討中です。